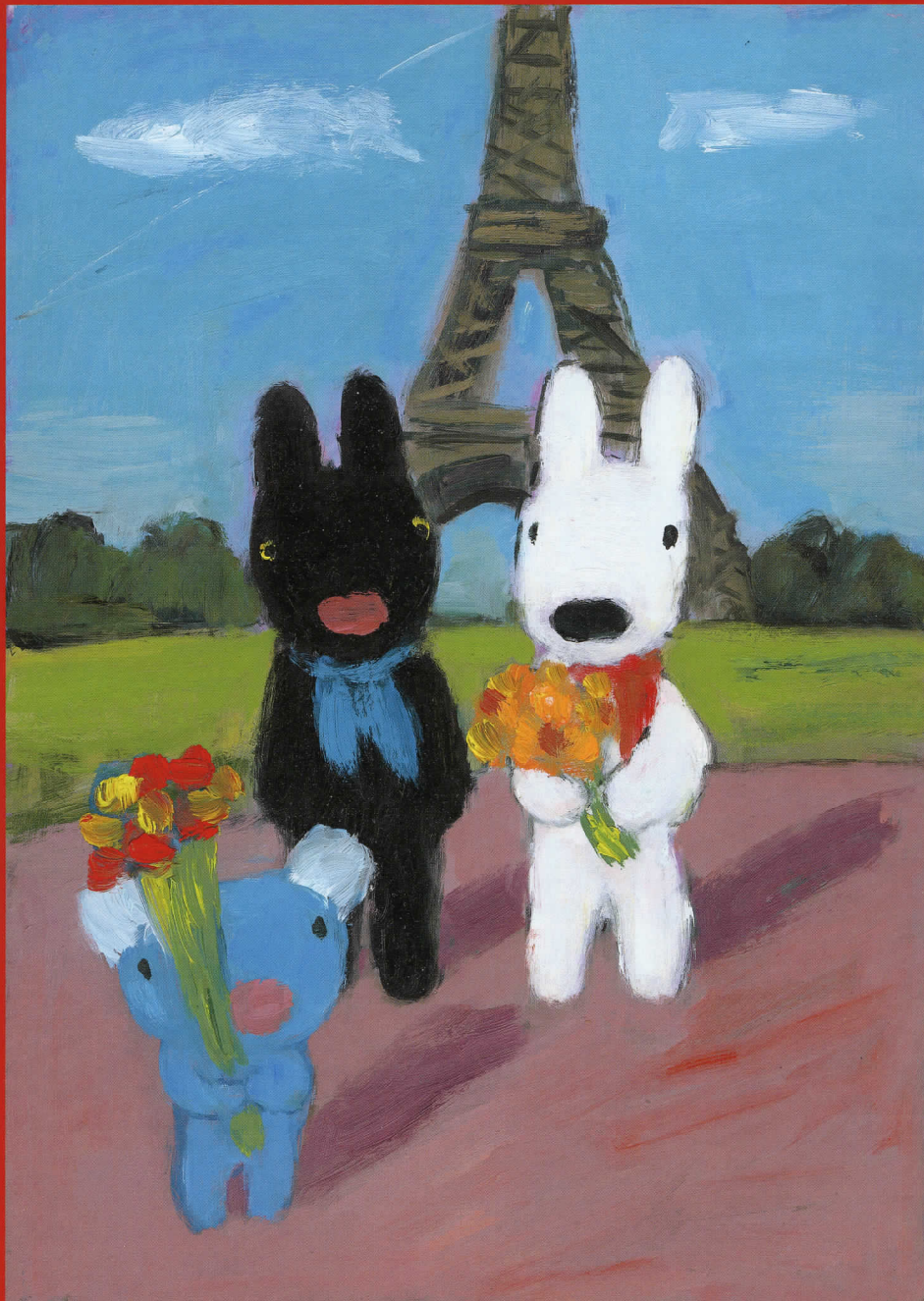


リサとガスパールシリーズ日本語版刊行10周年記念

リサとガスパール&ペネロペ展



“みんないっしょ” ©2010 Hachette Livre ©Gallimard Jeunesse

会 期 2011年 9月13日(火)～10月16日(日)

開館時間 火～土曜日・祝日 9:30～19:00 / 日曜日 9:30～17:00
(入室はいずれも閉館30分前迄)

休 館 日 月曜日
(ただし、9月19日(月・祝)・10月10日(月・祝)は開館、9月20日(火)・10月11日(火)が休館)

観 覧 料 一般 1000円(800円)・大学生 500円(400円)・高校生以下 無料
*()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 *身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

前 売 り 美術館1階受付・ゆめタウン高松サービスカウンター・宮脇書店本店および南本店にて9月12日(月)迄販売

主 催：高松市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
協 力：ブロンズ新社、岩崎書店、白泉社/MOE、ソニー・クリエイティブプロダクツ、日本アニメーション、ANA
協 賛：ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン
企画協力：渋谷出版企画

With the cooperation of Hachette Livre/Gallimard Jeunesse

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

リサとガスパールシリーズ日本語版刊行10周年記念

リサとガスパール&ペネロペ展



『リサとガスパールのちいさなともだち』
Hachette Livre ©2008 Anne Gutman and Georg Hallensleben



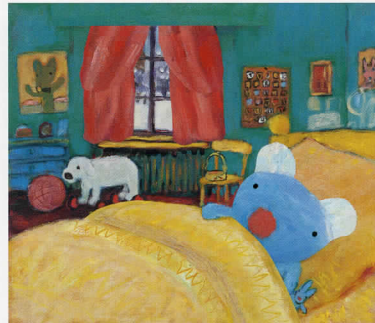
『リサとガスパール スイガにいく』
Hachette Livre ©2009 Anne Gutman and Georg Hallensleben



『リサとガスパールのクッキングブック』
Hachette Livre ©2009 Anne Gutman and Georg Hallensleben

犬でもうさぎでもない主人公リサとガスパール。二人が巻き起こす騒動を描いたフランス生まれの絵本は、2000年に初めて日本で翻訳され、現在では30作品を超える人気シリーズへ成長しました。そして、青いコアラの女の子が活躍するもう一つの絵本「ペネロペ」シリーズも広く子どもたちに愛されています。ゲオルグ・ハレンスレーベンとアン・グットマン夫妻が描く明るく豊かな色彩、愛らしいキャラクター、そして子どもの自立心や好奇心をユーモラスに表現した物語は、私たちの心を和ませてくれます。

本展は、「リサとガスパール」シリーズの日本語版刊行10周年を記念して2010年より全国を巡回しています。会場では代表作から最新作までの原画や制作資料約200点を展示いたします。作品からあふれ出る優しく楽しい世界をお楽しみください。



『メリークリスマス ペネロペ』
Gallimard Jeunesse ©2004 Anne Gutman and Georg Hallensleben



『おちんじょうびあめでとう ペネロペ!』(未邦訳)
Gallimard Jeunesse ©2006 Anne Gutman and Georg Hallensleben



『うたって、ペネロペ』
Gallimard Jeunesse ©2006 Anne Gutman and Georg Hallensleben

リサとガスパール絵本原画作品

ペネロペ絵本原画作品

著者インタビュー映像

作品や子供たちへのおもいなどを語った最新映像

アニメーション

リサとガスパール・ペネロペシリーズの一部を上映

ライブラリーコーナー

来場者が自由に絵本を手にとって楽しめるコーナー

ゲオルグ・ハレンスレーベン (Georg Hallensleben)

1958年ドイツ・ヴッパータール生まれ。幼いころから絵を描くことが好きで暇さえあればデッサンや水彩画に向かっていった。19歳で初めての個展を開催し、1997年アメリカの作家ケイト・バンクスと組んだ絵本「おつきさまはきつと」がアメリカの児童書書評誌「ホーンブック」の1998年最優秀絵本賞を受賞し注目される。1999年に「リサとガスパール」の第1作「リサひこうきにのる」を発表し人気シリーズに成長した。他に、青いコアラの「ペネロペ」シリーズも意欲的に発表している。



アン・グットマン (Anne Gutman)

1970年フランス・パリ生まれ。大学で美術史と建築を学ぶ。1988年父親で作家のクラウデ・グットマンとともに絵本「どうやって弟を追えばおう?」を出版し、フランスで高評価を得る。装幀の仕事を通じてハレンスレーベンと出会い、「リサとガスパールシリーズ」、「ペネロペシリーズ」の本づくりすべてに関わっている。公私ともにパートナーとなったハレンスレーベンと三人の子どもたちとともにパリに住んでいる。

関連イベント

トークショー「絵本の楽しみ、ことばの楽しみ」

10月9日(日) 13:00~14:30 講師:石津ちひろ(絵本作家・翻訳家)
場所:講堂 定員:120名 入場無料 *申込不要(整理券は配布いたしません。)

ワークショップ「オリジナルキャンドルをつくろう!」

9月25日(日) 13:00~15:00 講師:かとう かりん(絵本作家)
場所:講座室3・4 対象:5歳児~小学校低学年
定員:25名 参加費:500円(材料費別途) *申込は、9月6日8:30より電話で

子どものアトリエ「かくれんぼ仕掛け絵本」

9月18日(日) 13:00~15:00 講師:川崎展子(美術家)
場所:講座室3・4 対象:5歳児~小学校低学年
定員:25名 参加費:500円(材料費別途) *申込は、9月6日8:30より電話で

ミニコンサート

エントランス・ミニコンサート 場所:エントランスホール 入場無料 *申込不要
9月23日(金・祝) 11:00~11:30/13:30~14:00
10月2日(日) 11:00~11:30/13:30~14:00

おやこミュージアム・コンサート 場所:講堂 入場無料 *事前申込必要
10月10日(月・祝) 13:30~14:10 定員:30組

リサとガスパールといっしょに撮影会(展覧会場内)

毎週日曜日・祝日開催 11:00~11:30/13:00~13:30(最終日10月16日は、午前の部のみ)
(各回20組限定)(各回30分前から2階受付にて当日観覧券持参者に整理券を配布。)
*カメラは各自でご準備ください。

当館学芸員によるギャラリートーク

9月17日(土)・10月1日(土) 14:00~ 会場にて(観覧券が必要)



交通のご案内

JR 四国一 JR高松駅下車、南へ徒歩15分
ことでん一 瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
バス路線一 (ショッピング・レインボー循環バスほか)
紺屋町バス停下車、徒歩3分
駐車場一 美術館地下に公営駐車場
(有料、乗用車144台収容)

Takamatsu City Museum of Art

高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kyouiku/bunnkabu/index.html